

## 第3章 食育の推進に関する施策についての基本的な方針

### 1 基本目標

食育の推進にあたっては、様々な人、風土、歴史及び環境のうえに育まれている食について、県民一人ひとりが、五感を使って体験し、「おいしさ（うまい）」と「楽しさ（楽しい）」を感じるとともに、食に対する親しみや感謝の念をもつことが大切です。そしてこのような食育の取組を通じて、県民が心身ともに健やかに育ち、地域の人々の環の広がりによって魅力あふれた活力ある（元気な）地域の実現を図ることが大切です。

大分県は、このような「うまい・楽しい・元気な大分」を目指して、基本目標として「健やかに食を楽しむ心豊かな人づくり」と「次世代へ受け継がれていく活力ある地域づくり」を掲げ、取組を進めていきます。

この取組を通じて、県民一人ひとりが「えらぶ・つくる・たべる」力を身につけることを目指します。

## うまい・楽しい・元気な大分

### 基本目標

健やかに食を楽しむ  
心豊かな人づくり

次世代へ受け継がれていく  
活力ある地域づくり

えらぶ

つくる

たべる

- ・自分の身体に必要な食べ物を選ぶ
- ・地域の食材を選ぶ

- ・自分で作る
- ・地域の食文化を生かして作る

- ・食べ物のいのちを感じて食べる
- ・家族や仲間と楽しく食べる

## 2 基本的な視点

大分の豊かな食を通じて人・地域・環境が育まれるよう次に掲げる3つの基本的な視点に立って食育に取り組みます。

### (1) 健全な食生活を実践できる県民の育成（生涯を通じた取組）

健康づくりや生活習慣病<sup>\*</sup>の予防を推進することで、健康寿命の延伸を目指します。そのために県民一人ひとりが、主体的に自らの食生活を見つめなおし、食に関する情報を適切に判断できる能力や健康を自己管理する能力を身につけ、生涯を通じて心身ともに健やかで望ましい食生活を実現できるよう各世代に応じた取組を進めていきます。

### (2) 魅力あふれる”地域の食”づくり（地域での取組）

豊かな自然に恵まれた大分には、各地域ごとに多様な気候風土の中で育まれた特色ある個性豊かな食材や食文化が存在しています。また、祭り・伝統行事、温泉、名水、文化財、伝統技術、景観、観光名所などすぐれた地域資源が存在しています。このため、各地域において、特色ある個性豊かな食材や食文化とすぐれた地域資源を有機的・総合的に結びつけた食育の取組を進め様々な団体や世代が交流する魅力あふれる地域づくりを進めていきます。

### (3) 食を育む環境との共生（次世代へつなぐ取組）

自然の恩恵や生命の尊さへの感謝の念や理解を深めつつ、大分の豊かな自然の中で育まれてきた多彩な食材や食文化などを将来にわたり享受していくため環境と調和のとれた食料の生産・製造及び消費の取組を進めていきます。

